

ハローヒポ春祭り

SPRING FESTIVAL

各地で大荒れの天気だった3月の3連休の中
日に、ハローヒポ春まつりを開催しました。

前日の遅くまで、天気予報とにらめっこを
し、お天気が悪くても覆い馬場で出来るプログ
ラムを考え、準備万端整えましたが、そんな心
配と準備をよそに当日の空は快晴。時折強い風
が吹くものの、95人の参加者が、ポニーと一緒
に楽しいひと時を過ごしました。

〇×馬クイズや曳き馬でのポニーゲームなど、
誰でも参加できるプログラムではハローヒポを
利用しているメンバーはもとより、お父さんお
母さんが少年少女のような笑顔でポニーを曳い
たり、真剣にクイズの答えを考えていたりする
姿が印象的でした。

ハローヒポのイベントではすっかりお馴染み



となった、三菱東京UFJ銀行馬術部の皆さん
が、今回もお手伝いに駆けつけてくださり裏方
仕事をしてくださいました。紙面を通じお礼申
し上げます。ありがとうございました。



HELLO HIPPO NEWS

発行/NPO ゆきわりそう ハローヒポ
〒379-0226 群馬県安中市松井田町行田 52

TEL 027(380)7088 FAX 027(380)7089
e-mail y-hippo@ceres.ocn.ne.jp

ハローヒポニュース 2010 春号

通巻 14 号

ごあいさつ

FROM EDITOR



寒く長い冬が終わ
りを告げ、ようやく
暖かくなってしまし
た。生き物達が、いっ
せいに活動を始めま
した。カラスは巢作
りのためにポニーの
たてがみや尻尾を狙

たてがみ
ラスを嫌がりもせず知らん顔。せっかく綺麗に伸びた鬣が
台無しです。

新年度からは、レンガの家乗馬教室21名、ポシェットと
ドンマイの乗馬プログラム13名、ポニークラブ10名、定期
個人利用者7名、計51名でのスタートとなります。それぞ
れの方法で、それぞれのスピードでポニーと一緒に、まず
は楽しく、そして効果的で進歩的な活動を目指して！ご協
力をよろしくお願い致します。もちろん安全が第一ですよ。

いにやってきますが、ポニーたちは背中に止まっているカ

2010年春の1等賞

こばやし まさあき
小林正明君

FIRST CLASS PRIZE

昨年、4月からポシェットとドンマイの乗馬プログラム
がスタートしたのをきっかけに、月2回ポニーとのふれあ
いを楽しみにやってくる正明君。でも、最初からプログラム
を楽しめたわけではありません。ダウン症の正明君は、と
にかく初めてのもの、動物は大の苦手。車から降りて、事
務所にたどり着くまでに犬がいると大騒ぎ。やっとの思い
でどうにかたどり着くと、次は馬場まで大騒ぎで移動。馬
場に入れば今度はポニーがいるとお騒ぎ。そんな調子で始
まった正明君とポニーの関係ですが回を重ねるごとに徐々
に変化し、今では1人で曳き手を持って、ポニーとのゲー
ムを楽しめるまでになりました。

この間、スタッフは苦手だけど嫌いではないという確信
があったものの、どうしたら正明君が楽しめるようになる
か、なだめたり、賺したり、励ましたりと試行錯誤。その
甲斐あって、徐々に動物を怖がらなくなってきましたが、
秋のハローヒポ友の会の交流会での体験乗馬で自ら馬に乗
ると主張し（今までも何回か機会はありましたが頑なに拒
否していました）満面の笑顔で騎乗。それが大きな自信に
繋がり、ポニーとの関係がぐっと近くなり、今では誰より
もプログラムを楽しめるようになりました。そんな正明君
にハローヒポ2010年春の1等賞を贈ります。

1年前、動物恐怖症きょうふししょうの正明ではありましたが、
友人の誘いもあり、ポシェットとドンマイの乗馬
プログラムに参加することになりました。始めは、
ポニーはもとより、周りの犬達にも馴れず、逃げ
回っていたとスタッフの方に聞きました。

昨年の秋に、私もヘルパーとして正明と一緒に
乗馬プログラムに参加する
機会がありました。その時
の様子は、犬達にびっくり
してポニーまでたどり着け
ず、なんとかゲームに参加
してもたどたどしい感じで



した。この子はいったい、群馬までお金と時間を
かけて何をしに行っているのか？ドライブをして、
美味しいお弁当を食べに行っているだけなのかと

思いました。しかし、今年
の2月に再びヘルパーとし
て正明と乗馬プログラムへ
参加して、正明の変わりよ
うに驚きました。ポニーの
引き綱を持ち、曳いて歩い
ているではありませんか！
しかも犬達との付き合いも
覚え自分なりに対処し、ポ
ニーにも近づきお友達になっ
てはいませんか！あきらめ
ないで一步一步、苦手なこと
へのこの挑戦は、本人の自信に繋がりました。これは、
やはりスタッフの方々の地道な努力、あきらめな
い気持ちのおかげと感謝の気持ちでいっぱいです。
(小林正明の母)



三菱東京UFJ銀行様からのご寄付

THE DONATION

かねてから募金を募り進めていた馬運車購入計画がついに実現します！

なかなか募金が集まらず、半ばあきらめかけていた馬運車購入計画ですが、1000万円もする馬運車よりも、牽引車両を中古にすれば、半分の500万円の予算でどうにかなりそうなホーストレーラーを



購入することに計画を変更しました。それがあること広がる活動の幅、ポニーと触合う機会を得る方達が増えることなど、それら更なるハ

ローヒポの発展の為にご理解をいただき、以前に馬の飼育費用として多額のご寄付を下された三菱東京UFJ銀行様より、今回はホーストレーラー購入資金260万円をご寄付いただきました。心より感謝申し上げます。

また、その感謝の意をお伝えすべく、ハローヒポの利用者の方達と一緒に会す春まつりで寄付金の贈呈式を行い、感謝状をお贈りさせて頂きました。

全国乗馬倶楽部振興協会から補助金

THE SUBSIDY

昨年のハケ岳ホースエキスポin小淵沢で行った、ポニーライドとふれあい活動に対し、「大衆と馬とのふれあいタイム推進事業」として、補助金20万円をご交付いただきました。感謝を申し上げると共に、今後もこのような活動に積極的に取り組んで行き、ご

厚情に応えられるようにがんばります。



厚情に応えられるようにがんばります。



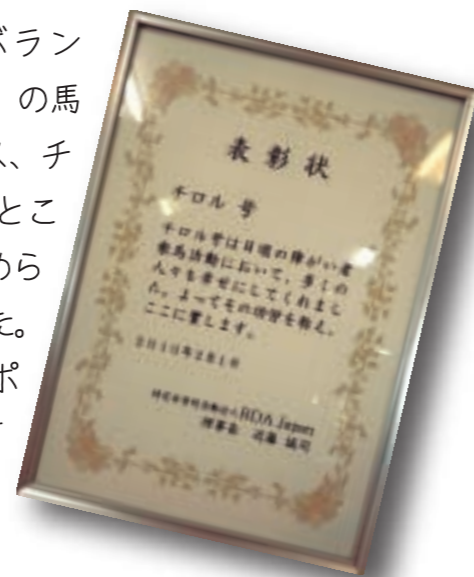
*写真は2009年のホースエキスポの様子です。

チロル号の表彰

COMMENDATION



RDA Japan の「ボランティア等表彰制度」の馬部門に我がエース、チロル号を推薦したところ、その功労が認められ表彰されました。表彰状はハローヒポの事務所に飾っています。



みやま養護学校中学部1年生が来場

VISITOR

本来は秋に予定されていた校外学習でしたが、新型インフルエンザ騒ぎで延期され、ようやく、去る2月19日に実現しました。担任の先生から、感想と写真をいただきましたので掲載させていただきます。

■ハローヒポへ乗馬体験に行つて……

妙義山に雪が残る2月19日、みやま養護学校の中等部1年生9名がハローヒポに乗馬体験に行き



ました。馬とのふれあいを楽しみに出かけました。まずは、ポニーとなかよしになるふれあい

体験でした。ポニーにあいさつをして、ブラシをかけて、引き綱を持って1周。



“だるまさんがころんだ”のゲームをする頃には、すっかりポニーが大好きになっていました。外馬場に出て、ヘルメットをかぶってチロルという馬に乗りました。青空の下での乗馬は最高の気分でした。楽しい一日を過ごすことができました。スタッフのみなさんの気配りとすてきな動物さんたちに感謝しています。ありがとうございました。

ハローヒポ友の会へのお誘い

SUPPORTER

～ハローヒポ友の会はハローヒポの活動を支える応援団です！～

ハローヒポ友の会は、活動を維持していくために、ハローヒポ利用者が協力し、活動を支えていくことを目的として2008年4月に発足いたしました。2009年度はお泊りを兼ねた交流会を3回ほど開催し、会員同士、スタッフの方達との親交を深めまし

た。2010年度も引き続き会員を募集いたします。皆さまのご入会をお待ちしております。入会ご希望の方はハローヒポまでご連絡ください。

2009年度の会員の方には、すでに2010年度の会費納入のお知らせを送付しておりますが、まだ届いていない方がいらっしゃいましたら、ハローヒポまでご連絡ください。

ハローヒポからのお知らせ

INFORMATION

■ 春から夏の予定

- 5月1日(土)～3日(月) ポニーキャンプ (ハローヒポにて)
- 7月17日(土)～18日(日) ハケ岳ホースショー (山梨県馬術競技会場)
- 7月15日(木)～9月14日(水) 夏時間
メアリー先生、ヴィッキー先生が10月23日から31日に来日します。クリニック、講習会の詳細は次号でお知らせいたしますが、決まり次第、先行してHPにて掲載いたします。

ては引き続き募金を募っています。募金缶をお配りしますので、ご協力をお願い致します。

■ 馬運車購入計画について

三菱東京UFJ銀行様より購入資金をご寄付いただき、ホーストレーラー本体については購入が実現いたしますが、これを引いて走る牽引車両について

■ 次号予告

「あやのカルフォルニア障害者乗馬リポート」メアリー先生、ヴィッキー先生のクリニックや講習会で、通訳としていつも大活躍の田中綾子さん。彼女が滞在先のサンフランシスコから、カルフォルニアの障害者乗馬事情をリポートしてくれそうです。

「馬の話」

今号は紙面の都合でお休みいたします。次号、馬の話第7回「馬の蹄」をお楽しみに！